

テーマ：Weekly Market Report（2009年3月9日～） 発表日：2009年3月9日（月）
～財政拡大を進めながら債券需給悪化に歯止めをかけることも有効な景気対策～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
3月9日（月）	日本	M2（2月）		+1.9%	+1.7～+2.1%	+1.9%	前年比
		国際収支（1月）・経常収支		▲153	▲5,000～+4,770	+1,254	億円・未季調
		景気ウォッチャー（2月）・現状判断DI		17.3	17.0～18.5	17.1	
	欧州	欧財務相会合（～10日）					
	米国	—					
3月10日（火）	他	主要国中央銀行総裁会議（バーゼル）	★★				
	日本	景気動向指数（1月）・先行CI		77.4	76.9～77.9	81.3	
		一致CI		89.8	89.4～90.2	92.4	
	欧州	—					
	米国	バーナンキFRB議長スピーチ	★★★				
3月11日（水）	日本	3年債入札	★				
		機械受注（1月）：除船電・民需	★★★	▲5.0%	▲11.0～+2.0%	▲1.7%	前月比
	欧州	企業物価指数（2月）・国内		▲0.6%	▲1.2～▲0.1%	▲1.0%	前月比
		独製造業受注（1月）	★	▲2.0%	▲10.0～+2.0%	▲6.9%	前月比
	米国	財政収支（2月）	★★★★	▲2,000	▲2,650～▲1,750	▲838	億ドル
3月12日（木）	日本	10年債入札	★★★★				
		実質GDP（10～12月期）：二次速報	★★★★	▲13.4%	▲14.1～▲11.8%	▲12.7%	前期比年率
		5年債入札	★				
	欧州	欧鉱工業生産（1月）	★	▲1.4%	▲3.0～▲0.3%	▲2.6%	前月比
		独鉱工業生産（1月）	★	▲3.0%	▲5.0～▲0.7%	▲4.6%	前月比
		トリシェECB総裁・ロシア中銀総裁共同会見	★★				
		ECB月報					
	米国	小売売上高（2月）	★★★★	▲0.4%	▲1.2～+0.2%	+1.0%	前月比
		同除自動車	★★★★	▲0.2%	▲1.0～+0.4%	+0.9%	前月比
		企業在庫（1月）		▲1.1%	▲1.4～▲0.5%	▲1.3%	前月比
3月13日（金）	日本	30年債入札	★★★★				
		消費者態度指数（2月）・一般世帯		26.5	25.8～26.9	26.4	
	欧州	欧小売売上高（1月）	★	+0.2%	▲0.5～+0.8%	0.0%	前月比
	米国	貿易収支（1月）	★	▲382	▲460～▲346	▲399	億ドル
		輸入物価（2月）		▲0.8%	▲2.2～+0.4%	▲1.1%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント（3月速報）	★★★★	56.3	53.0～57.0	56.3	
3月14日（土）	他	G20財務相・中銀総裁会合（～14日）	★★★★				
3月15日（日）	他	OPEC総会	★★				

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、新興国の一部などを除き金利は低下。金融不安が熾るなか、株価が下落基調を迎える一方で、債券市場への資金流入が目立った。欧州では、BOE、ECBとも政策金利を▲50bp引き下げたうえ、BOEは国債や社債の購入など実質的な量的緩和と政策への移行を表明したことが、ECBは追加利下げの可能性が あることを示したことが、それぞれ一段の金利低下要因となった。

今週は、週後半から米主要月次経済指標の発表が相次ぐほか、日本でも機械受注など、注目度の高い経済指標の発表が目立つ。また、中央銀行総裁会議やG20財務相会合など、国際会議もあるなど材料は多い。経済指標は引き続き悪化傾向を迎えることが見込まれるものの、国際会議の場では更なる景気テコ入れ策として、債券の買い取りなどの中央銀行による緩和政策の拡充も期待される。一方、米国では大規模な入札が実施されるうえ、財政収支も発表されるため、債券需給悪化懸念が高まることによる金利押し上げ要因もある。国際会合の内容次第では金利上昇は抑制され低下余地が大きくなるものの、なにも出てこないようだと翌週に

かけ需給悪化懸念を背景にした金利上昇圧力が勝るリスクがある。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は大幅下落。金融不安が根強く残るなか、企業業績への不安や格付け、投資判断の引き下げなどが売り要因となった。また、中国で開催された全人代において、追加の景気対策が発表されなかったことを嫌気し、一時大きく値を下げる場面も見られた。NYダウが1996年以来の安値水準にまで下落したことを受けて日本株も下落したものの、為替相場が比較的円安水準にとどまったことや、政府の株価対策などに対する期待もあって、下落率は米国ほど大きくはなかった。

今週は、先週末の米雇用統計が予想の範囲内にとどまったこともあり、一定の買い戻し圧力が期待される。ただし、週後半には米主要月次指標の発表が控えており、持続的な上昇は困難。国際的な経済・金融対策の拡充が期待されるところで、景気対策の拡大と債券需給改善策などが出てくれば株価にとってもポジティブ。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、まちまち。ドルは円やユーロなど主要国通貨に対しては上昇したものの、アジアを中心とした一部の新興国通貨に対しては下落した。金融不安などを背景にドル回帰の流れが続いたものの、米国の経済指標の悪化が目立ったこともあり、前週に比べるとドルの上昇は抑えられた格好。

今週は、米国の大規模国債入札に加え、財政収支の発表もあるなど、米国の財政事情の悪化が目立ちやすく、有効な債券需給改善策などが出てこない、ドルは軟調に推移する可能性が高まろう。一方、欧州通貨も、ユーロなどは依然として相対的に金利水準が高いものの、一段の利下げ期待が高まっており、どちらかといえば下落圧力の方が大きい。中国の経済指標が回復傾向を辿り始めており、アジア周辺国を含めていち早く景気が回復軌道に乗るとの期待が徐々に高まっており、アジア地域の通貨は相対的に堅調な推移が続く公算がある。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、概ね底堅く推移した。中国の景気回復期待などを背景に、商品需給は再び引き締まりに転じるとの期待が高まった。

今週は、週末にOPEC総会を控えていることもあり、原油は減産が実施されるかどうかを慎重に見極める格好となろう。減産が確実視されるような情勢が明らかになれば、米ガソリン在庫の減少傾向が続いていることもあり、原油価格は一段高となる可能性が高まる。

〔債券市場〕

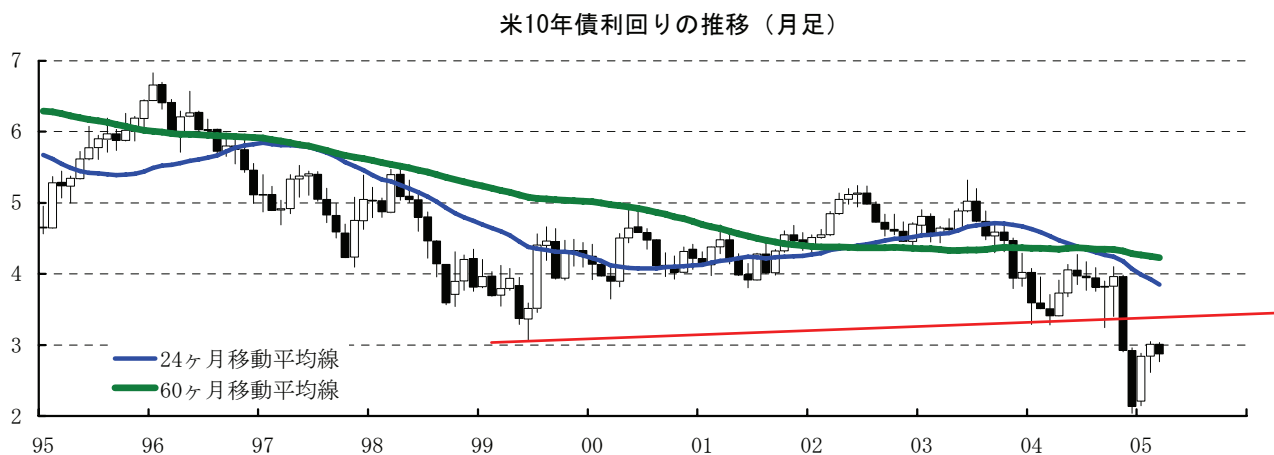
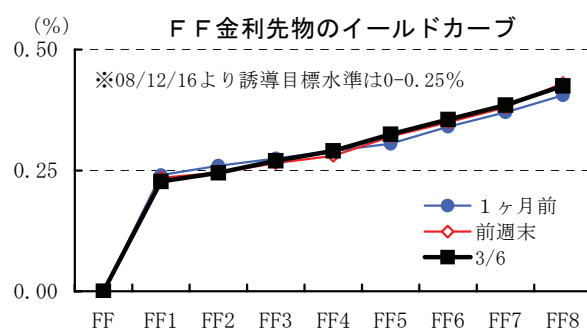
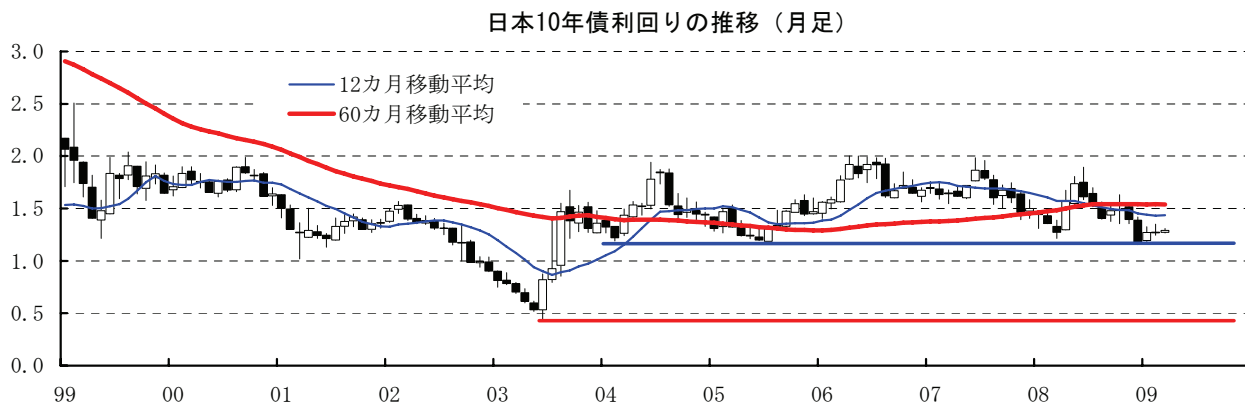
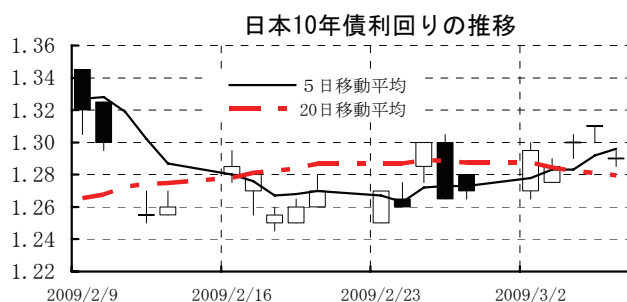
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
2年	日本	0.406	▲13	▲1	+0	+4	▲21	+5	▲22	+3	▲0	▲1	+2
	米国	0.947	▲56	▲5	▲2	▲41	▲40	▲58	▲22	+18	+2	+2	▲1
	イギリス	1.267	▲262	▲42	▲17	▲49	▲109	▲72	▲116	+45	▲6	+16	▲4
	ドイツ	1.176	▲213	▲22	▲14	▲64	▲93	▲35	▲43	▲22	▲22	▲0	+0
	スイス	0.542	▲143	▲5	▲8	▲93	▲26	+5	▲62	+4	+2	▲1	+20
	スウェーデン	1.091	▲271	▲33	+2	▲58	▲100	▲54	▲70	▲2	▲41	▲8	+2
	ポーランド	5.854	▲47	+79	+12	▲4	+72	▲116	▲49	▲56	+91	+47	▲7
	カナダ	0.955	▲158	▲19	▲21	+7	▲76	▲32	▲61	+32	▲25	+2	▲6
	メキシコ	7.180	▲9	+45	+6	▲24	+1	+5	▲91	▲51	+42	+26	+16
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	2.615	▲393	▲26	▲17	▲60	▲81	▲110	▲45	▲33	+37	+0	+8
	韓国	3.060	▲185	▲13	▲23	▲6	▲78	+17	▲165	▲33	+19	+25	+26
10年	シンガポール	0.580	▲56	▲3	▲7	+18	▲23	▲41	▲2	▲9	▲8	▲1	+8
	タイ	1.621	▲134	▲16	▲4	▲10	▲55	▲16	▲126	▲7	▲21	▲2	▲7
	インド	4.994	▲254	+29	▲1	▲30	▲146	▲57	▲175	▲29	+28	+15	+6
	日本	1.290	▲7	▲4	+2	+8	+0	▲9	▲23	+11	+0	+1	+0
	米国	2.872	▲71	▲12	▲14	+1	+14	▲104	▲71	+63	+17	▲10	+23
	イギリス	3.064	▲133	▲67	▲56	▲3	+8	▲76	▲75	+68	▲8	▲14	+21
	ドイツ	2.925	▲88	▲45	▲19	▲16	▲12	▲64	▲31	+35	▲18	▲9	+10
	スイス	2.109	▲86	▲4	▲13	▲27	+23	▲56	▲18	+8	+6	+11	+13
	スウェーデン	2.725	▲124	▲36	▲8	▲24	▲32	▲60	▲49	+68	▲29	▲21	+3
	ポーランド	6.389	+32	+67	+22	▲20	+75	▲72	▲52	+37	+42	+14	+3
	カナダ	2.832	▲73	▲20	▲30	+22	+0	▲44	▲64	+37	+8	▲7	+26
	メキシコ	8.745	+128	+75	+19	+2	+39	+28	▲115	▲19	+75	+22	+25
	ニュージーランド*	4.510	▲182	▲3	+2	▲32	+36	▲95	▲45	▲31	+18	+2	▲8
長短スプレッド	オーストラリア	4.239	▲201	▲20	▲16	▲36	▲23	▲57	▲61	+11	+30	▲7	+23
	韓国	5.030	▲20	▲24	▲3	▲10	▲37	+26	▲153	+49	+35	+8	▲21
	シンガポール	1.970	▲38	▲11	▲8	+2	▲26	▲66	▲24	+2	▲2	▲9	+15
	タイ	3.937	▲32	+47	+35	+6	▲63	+6	▲117	+81	+13	+7	▲4
	インド	6.301	▲129	+53	+28	▲8	▲118	▲37	▲182	+99	▲24	+15	▲1
	日本	+88.4	+6	▲3	+2	+4	+21	▲13	▲1	+8	+0	+2	▲2
	米国	+192.5	▲16	▲7	▲12	+42	+54	▲46	▲49	+45	+15	▲12	+24
	イギリス	+179.7	+129	▲25	▲39	+46	+116	▲4	+41	+23	▲2	▲30	+25
	ドイツ	+174.9	+125	▲23	▲5	+47	+82	▲29	+13	+57	+4	▲9	+10
	スイス	+156.7	+57	+2	▲4	+65	+48	▲61	+43	+4	+4	+12	▲7
	スウェーデン	+163.4	+146	▲3	▲10	+33	+68	▲5	+21	+71	+11	▲13	+1
	ポーランド	+53.5	+78	▲12	+10	▲15	+3	+44	▲3	+93	▲49	▲33	+10
	カナダ	+187.7	+85	▲1	▲9	+16	+76	▲12	▲3	+5	+33	▲8	+32
	メキシコ	+156.5	+136	+30	+14	+26	+39	+22	▲24	+32	+33	▲4	+9
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+162.4	+193	+6	+1	+24	+59	+53	▲16	+44	▲7	▲7	+15
	韓国	+197.0	+165	▲11	+20	▲4	+41	+9	+12	+82	+16	▲17	▲47
	シンガポール	+139.0	+18	▲8	▲1	▲16	▲3	▲25	▲22	+11	+6	▲8	+7
	タイ	+231.6	+102	+63	+39	+16	▲8	+22	+8	+88	+34	+9	+3
	インド	+130.7	+125	+24	+29	+23	+28	+20	▲7	+128	▲52	▲1	▲7

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

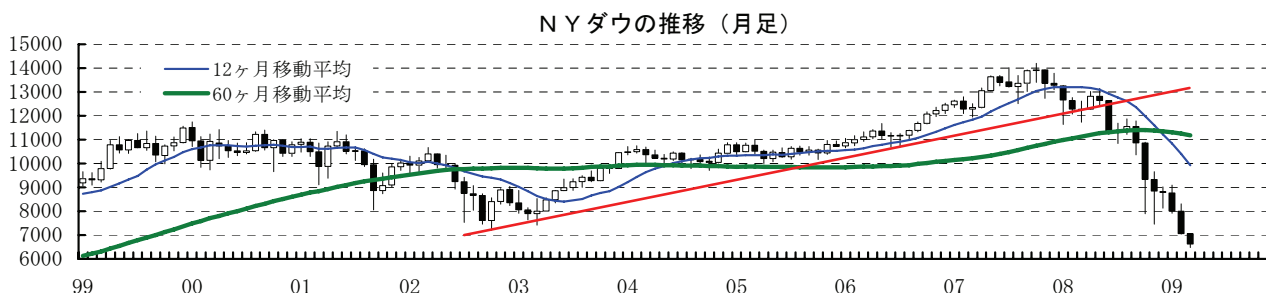
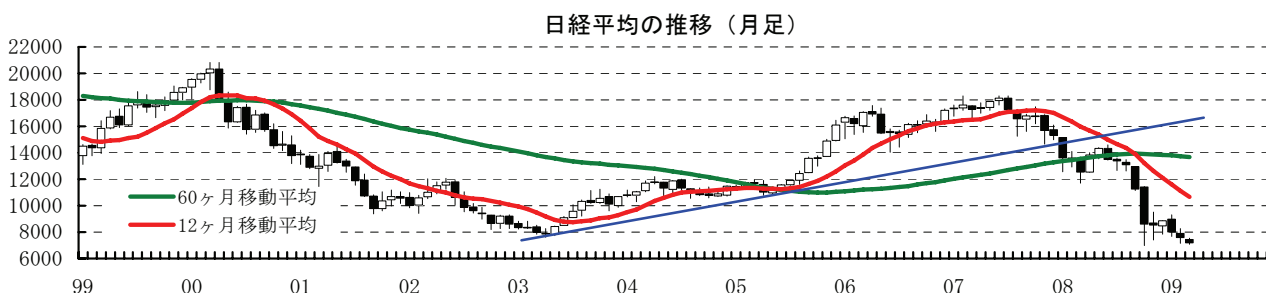
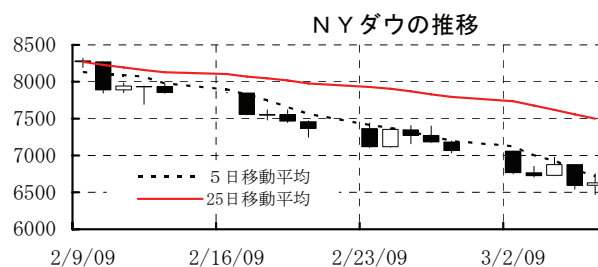
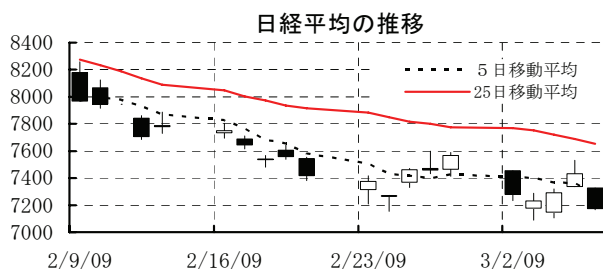
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	7173.10	▲45.7	▲11.2	▲5.2	▲13.9	▲23.8	▲0.8	+4.1	▲9.8	▲5.3	▲4.7	+2.1
	TOPIX	721.39	▲44.0	▲8.8	▲4.7	▲13.3	▲20.3	▲3.7	+2.9	▲7.6	▲4.7	▲3.3	+2.3
	日経店頭	1005.18	▲33.9	▲4.4	▲0.9	▲6.6	▲15.8	+0.8	+0.5	▲1.9	▲5.3	▲1.4	▲0.7
米国	NYダウ	6626.94	▲45.0	▲20.0	▲6.2	▲6.0	▲14.1	▲5.3	▲0.6	▲8.8	▲11.7	▲6.2	▲4.1
	S P 500	683.38	▲47.6	▲21.3	▲7.0	▲9.2	▲16.8	▲7.5	+0.8	▲8.6	▲11.0	▲6.9	▲4.5
	ナスダック	1293.85	▲41.7	▲18.7	▲6.1	▲12.0	▲17.4	▲10.8	+2.7	▲6.4	▲6.7	▲6.1	▲4.4
	フィデリティ半導体	195.01	▲43.1	▲14.9	▲2.0	▲13.0	▲22.0	▲17.2	+1.9	+3.1	▲4.4	▲10.6	+0.9
イギリス	FT100	3530.73	▲38.8	▲17.7	▲7.8	▲13.0	▲10.7	▲2.0	+3.4	▲6.4	▲7.7	▲7.2	▲1.5
ドイツ	DAX	3666.41	▲44.4	▲21.1	▲4.6	▲9.2	▲14.5	▲6.4	+3.0	▲9.8	▲11.4	▲9.0	▲4.3
欧州	ダウ欧州50	1629.18	▲47.3	▲20.4	▲8.0	▲9.6	▲11.5	▲7.4	▲4.3	▲4.0	▲10.7	▲7.7	▲2.4
スウェーデン	ストックホルムOMX	607.45	▲35.2	▲9.4	▲5.1	▲11.8	▲16.9	+0.4	+3.2	▲6.8	+3.7	▲6.1	+0.7
ポーランド	ワルシャワWIG	22948.51	▲50.5	▲4.0	+5.8	▲7.7	▲24.0	▲4.5	+0.4	▲9.3	▲12.1	▲7.3	▲0.6
ロシア	R T	576.39	▲71.9	+10.7	+5.8	▲26.4	▲36.2	▲14.9	▲4.0	▲15.3	+1.8	▲17.1	+5.3
メキシコ	ボルサ	17043.44	▲40.7	▲16.6	▲4.0	▲5.3	▲17.9	+0.4	+9.0	▲12.6	▲9.3	▲5.4	▲3.1
ブラジル	ボベスバ	37105.09	▲41.1	▲13.2	▲2.8	▲11.0	▲24.8	▲1.8	+2.6	+4.7	▲2.8	▲7.1	▲1.4
アルゼンチン	メルバル	965.02	▲55.7	▲15.6	▲5.3	▲10.1	▲36.8	▲1.7	+8.6	▲0.2	▲5.4	▲7.6	▲2.8
NZ	ニュージーランドSX50	2471.04	▲31.4	▲10.9	▲2.0	▲7.8	▲8.7	▲3.9	+0.2	+2.2	▲9.1	▲6.3	▲2.1
オーストラリア	AS200	3145.50	▲42.1	▲9.3	▲6.0	▲10.4	▲12.7	▲6.9	▲0.5	▲4.9	▲5.5	▲4.4	▲1.7
香港	ハンセン	11921.52	▲48.9	▲12.7	▲6.9	▲15.3	▲22.5	▲0.6	+3.6	▲7.7	▲3.5	▲6.3	+0.9
韓国	総合	1055.03	▲37.8	▲12.8	▲0.8	▲1.8	▲23.1	▲3.3	+4.5	+3.3	▲8.5	▲10.6	▲0.3
台湾	加権	4653.63	▲46.3	+4.1	+2.1	▲18.8	▲14.8	▲8.4	+2.9	▲7.5	+7.3	▲3.4	+2.7
シンガポール	ST	1513.12	▲48.1	▲11.8	▲5.1	▲13.9	▲23.9	▲3.4	+1.7	▲0.9	▲8.7	▲6.5	▲0.0
タイ	SET	419.51	▲49.3	▲5.6	▲2.8	▲12.8	▲30.2	▲3.5	+12.0	▲2.7	▲1.4	▲2.5	▲0.7
インド	ムンバイSENSEX30	8325.82	▲49.7	▲10.5	▲6.4	▲11.7	▲23.9	▲7.1	+6.1	▲2.3	▲5.7	▲8.2	+0.5
中国	上海総合	2193.01	▲49.7	+0.5	+5.3	▲4.3	▲24.6	+8.2	▲2.0	+8.6	+4.6	▲2.6	▲7.9
サウジアラビア	サウジ証券株価	4348.26	▲56.5	▲9.3	▲4.3	▲16.2	▲25.8	▲14.4	+1.4	+0.1	▲5.5	▲3.4	▲4.9
クウェート	クウェート総合	6534.1	▲53.8	▲5.5	+1.4	▲11.4	▲23.8	▲9.3	▲12.3	▲13.1	▲4.7	+1.1	▲3.6
UAE	ドバイ金融市場	1516.53	▲74.0	+5.8	▲2.7	▲13.8	▲28.7	▲33.2	▲16.7	▲7.1	+2.5	+6.1	▲2.6

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

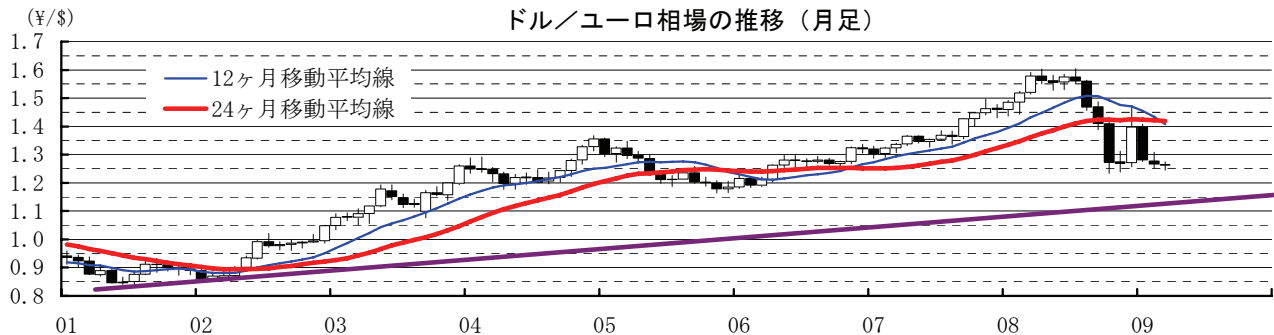
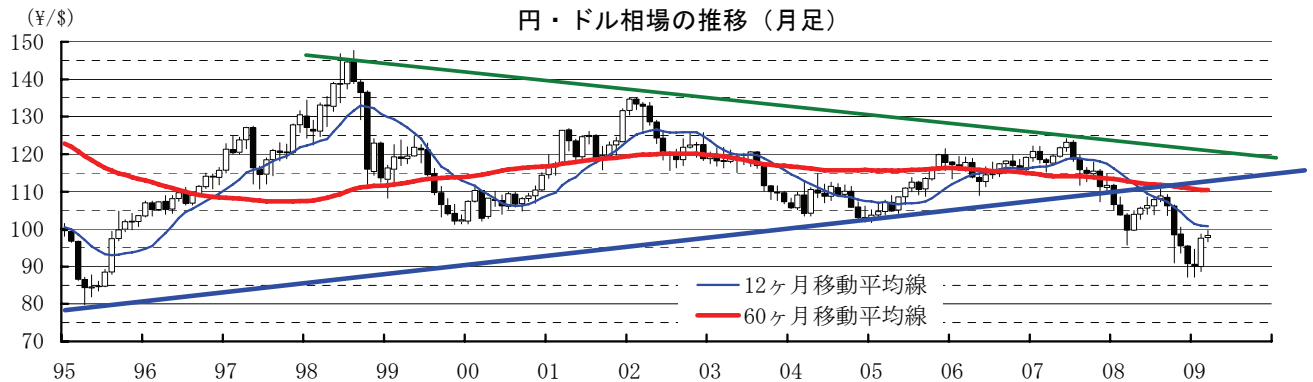
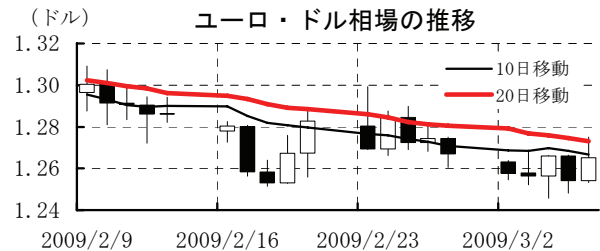
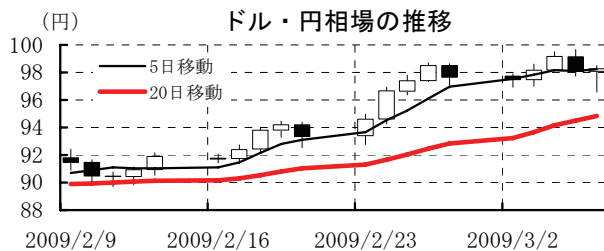


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	98.27	+4.3	▲6.9	▲0.7	+2.5	+7.2	+3.0	+5.1	+0.8	▲8.6	▲1.6	▲4.6
ユーロ	1.2652	▲17.7	▲2.2	▲0.1	▲4.0	▲9.7	▲0.3	+10.1	▲8.3	▲1.1	▲0.3	▲1.2
イギリスポンド	1.4093	▲29.9	▲4.7	▲1.6	▲2.2	▲9.7	▲4.4	▲4.8	▲0.6	▲1.5	+0.5	▲0.8
スイスフラン	1.1580	▲13.2	+0.3	+1.0	▲1.9	▲3.2	▲4.8	+11.9	▲8.5	▲0.8	+0.4	▲1.2
スウェーデンクローナ	9.1938	▲50.5	▲13.5	▲2.0	▲7.3	▲12.3	▲4.2	+3.3	▲6.6	▲8.0	▲4.2	▲3.1
ポーランドズロチ	3.7318	▲60.6	▲6.6	▲1.8	▲6.1	▲15.1	7.6	+0.8	▲17.6	▲5.3	▲2.6	+1.1
ロシアルーブル	35.768	▲50.1	+1.1	+0.4	▲4.1	▲5.6	▲3.1	▲9.4	▲17.1	▲0.4	▲3.8	+0.1
カナダドル	1.2872	▲30.6	▲5.6	▲0.9	▲0.1	▲13.9	▲2.3	+1.6	▲0.7	▲3.8	▲1.4	▲1.9
メキシコペソ	14.865	▲37.1	▲4.7	+2.5	▲6.3	▲17.3	▲4.9	▲1.8	▲4.7	▲6.3	▲1.8	▲3.3
ブラジルレアル	2.387	▲41.0	▲5.8	+0.2	▲16.9	▲13.4	▲7.7	+0.6	▲0.2	▲3.1	▲5.8	▲0.3
アルゼンチンペソ	3.630	▲15.1	▲4.1	▲1.9	▲3.4	▲8.1	+0.4	▲2.4	▲0.9	▲2.2	▲1.7	▲0.7
NZドル	0.503	▲36.9	▲5.5	+0.3	▲4.4	▲13.0	▲5.8	+5.5	▲12.1	▲1.6	▲2.2	▲2.1
オーストラリアドル	0.6405	▲30.9	▲5.1	+0.3	▲7.6	▲15.7	▲1.9	+7.5	▲9.5	+0.2	▲1.9	▲1.0
韓国ウォン	1545.45	▲61.5	▲12.8	▲0.8	▲9.0	▲5.1	▲17.8	+14.3	▲10.6	▲10.1	▲7.7	▲1.2
台湾ドル	34.720	▲13.1	▲3.3	+0.8	▲2.1	▲2.4	▲0.9	+1.5	▲2.9	▲3.6	▲2.1	▲0.7
シンガポールドル	1.5456	▲11.3	▲3.4	+0.1	▲1.4	▲3.4	▲1.9	+5.3	▲5.4	▲2.4	▲1.4	▲1.1
タイバーツ	36.00	▲14.2	▲2.9	+0.5	+1.1	▲3.5	▲1.2	+2.2	▲0.8	▲3.4	▲1.3	▲1.7
インドネシアルピア	12040	▲32.0	▲3.1	▲0.5	▲4.8	▲12.6	▲13.4	+7.6	▲4.4	▲1.4	▲1.2	+0.7
インドルピー	51.69	▲28.5	▲6.2	▲1.1	▲6.9	▲5.3	▲1.3	+2.8	▲0.6	▲4.4	▲2.3	▲2.8
中国人民幣	6.840	+3.7	▲0.06	▲0.00	+0.28	▲0.31	+0.07	+0.14	▲0.14	▲0.07	▲0.04	▲0.06

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



〔商品〕

	直近値	直近までの変化率				過去の動き							
						月間						週間	
		1年前～	1月前～	前週末～		6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	45.52	▲56.8	+13.3	+1.7		▲12.8	▲32.6	▲19.7	▲18.1	▲6.5	+7.4	+6.7	+11.8
北海プレント	44.85	▲56.3	▲2.9	▲3.2		▲13.9	▲33.5	▲18.1	▲14.8	+0.6	+1.0	▲6.5	+10.6
ドバイ	43.26	▲55.0	▲4.6	▲2.8		▲17.5	▲39.2	▲10.0	▲25.4	+21.2	▲0.8	▲7.9	+8.6
OPECバスケット	43.87	▲55.4	+1.3	+1.3		▲18.8	▲36.2	▲18.1	▲26.5	+21.2	+3.0	▲7.0	+10.5
金 (NY)	942.7	▲3.5	+3.2	+0.0		+5.2	▲17.8	+13.6	+8.3	+4.9	+1.6	+6.4	▲5.9
銅 (LDN)	3,720	▲56.5	+5.1	+7.9		▲15.3	▲35.6	▲11.7	▲15.2	+2.8	+9.3	▲8.2	+9.5
アルミ (LDN)	1,310	▲59.2	▲10.8	▲2.4		▲10.6	▲15.9	▲13.1	▲13.1	▲12.4	▲0.5	▲5.2	+2.8
鉛 (LDN)	1,220	▲62.3	+3.0	+16.6		▲7.3	▲17.6	▲26.9	▲9.4	+12.2	▲6.6	▲10.7	+1.6
亜鉛 (LDN)	1,230	▲54.4	+3.8	+9.0		▲7.2	▲33.0	+7.6	▲0.2	▲9.2	+2.9	▲4.2	+2.1
ニッケル (LDN)	9,850	▲70.1	▲14.4	▲1.5		▲21.6	▲23.7	▲15.7	+14.7	▲4.3	▲10.7	▲8.0	+5.3
スズ (LDN)	11,250	▲41.3	+0.4	+3.0		▲14.0	▲22.1	▲8.2	▲13.0	+0.9	+1.2	▲7.4	+3.8
銀 (NY、現物)	13.38	▲33.7	+2.0	+2.0		▲11.6	▲18.1	+4.6	+10.6	+11.2	+3.6	+5.5	▲9.1
プラチナ (NY、現物)	1,072	▲50.4	+6.9	▲0.2		▲32.0	▲18.6	+7.1	+6.0	+5.7	+8.7	+1.7	▲0.8
小麦 (シカゴ)	516.25	▲53.7	▲7.3	+1.1		▲12.7	▲21.1	+1.2	+12.6	▲7.0	▲10.1	▲3.1	▲1.7
大豆 (シカゴ)	274.20	▲25.3	▲13.6	▲0.6		▲24.0	▲2.3	▲6.2	+17.4	+3.5	▲11.3	▲9.3	+2.1
コーン (シカゴ)	352.75	▲36.7	▲6.5	+0.6		▲14.2	▲17.6	▲13.0	+16.5	▲6.9	▲7.5	▲3.6	+0.1
CRB	209.59	▲49.5	▲6.6	▲0.9		▲11.8	▲22.3	▲9.8	▲5.2	▲4.0	▲4.0	▲5.0	+4.5
JOC	66.53	▲48.0	▲3.9	▲1.5		▲8.8	▲26.2	▲16.5	▲5.3	+4.8	▲1.9	▲0.5	+0.7
日経商品指数 (17種)	108.44	▲34.2	▲0.1	+0.9		▲6.7	▲17.1	▲8.3	▲12.5	▲1.8	▲0.7	▲1.1	+0.2
日経商品指数 (国際)	103.80	▲48.6	▲8.5	▲3.5		▲14.1	▲29.9	▲10.7	▲9.4	+14.7	▲3.8	▲4.8	+2.0

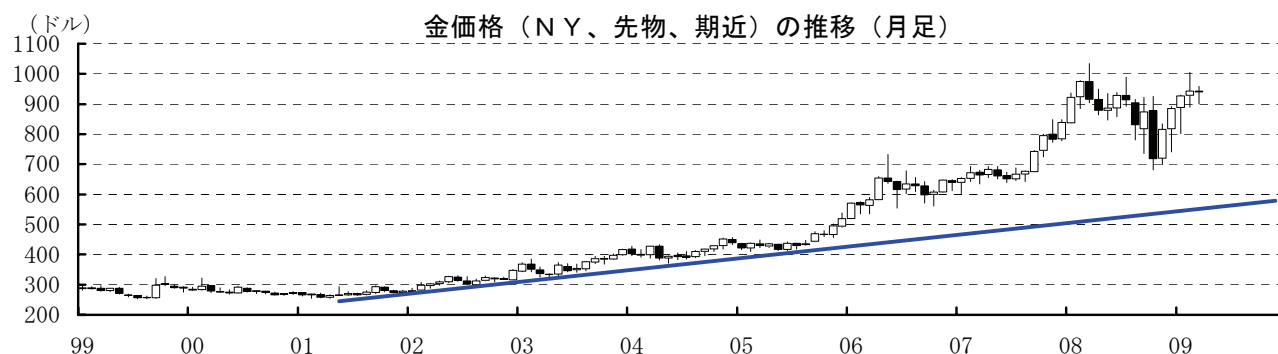
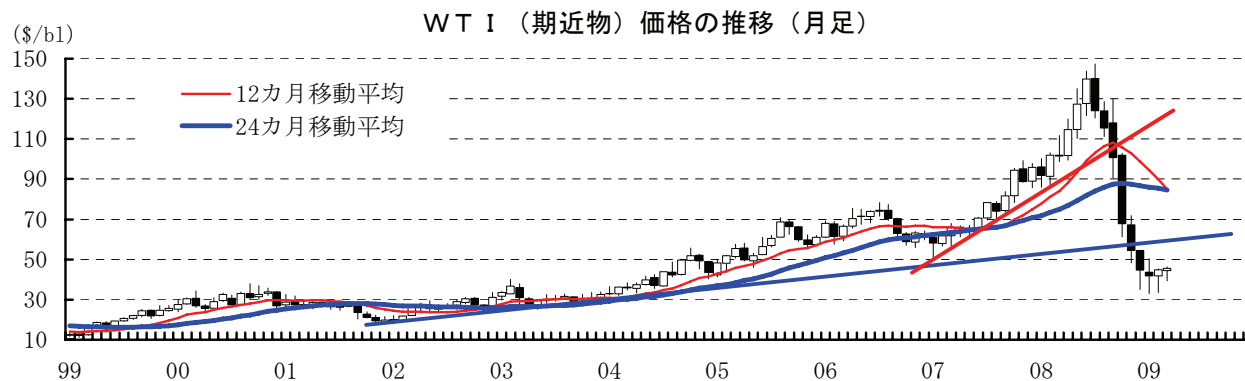
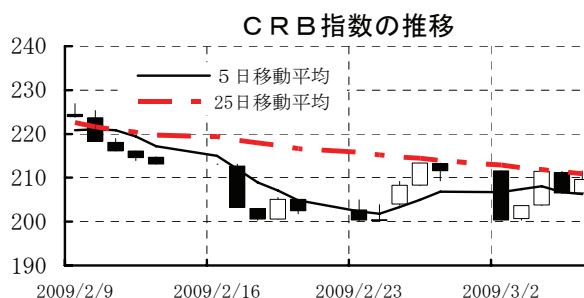
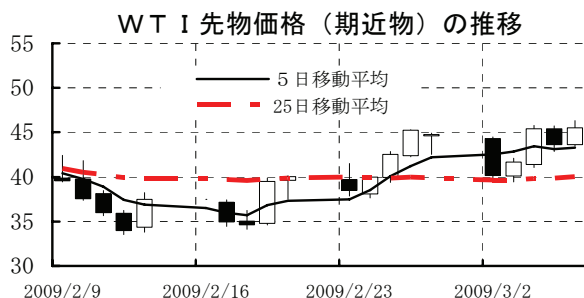
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。